

MUFGファイナンス&リーシング 健康経営戦略マップ

経営ビジョン MUFG Way

存在意義(Purpose) **世界が進むチカラになる。**
共有すべき価値観(Value) 1.「信頼・信用」 2.「プロフェッショナリズムとチームワーク」 3.「挑戦とスピード」
中長期的に目指す姿(Vision) **世界に選ばれる、信頼のグローバル金融グループ**

健康経営宣言

MUFGファイナンス&リーシングはパーパス「世界が進むチカラになる。」のもと、持続可能な社会の発展を支える挑戦を続けています。
この実現には、社員が健全な職場環境の中で、心身ともに健康で、それぞれがパフォーマンスを発揮しながら、働きがいを持つこと、また、その家族とともに健やかに豊かな人生を送ることが最も重要であると考えています。
当社はこの考えのもと、社員のウェルビーイング(*)向上を目指し、社員が心身ともに健康で充実して働ける環境を整えるため、「健康経営」を推進します。

健康課題

社員の健康意識を高めるとともに、心身の健康を維持・改善することで、社員のパフォーマンス向上

健全な職場環境を維持することで組織のパフォーマンス向上

健康投資

風土醸成

健康診断の実施
健康ポータルアプリの導入・活用
健康に関する相談窓口設置
要再検査、精密検査者への受診推奨

食事

特定保健指導の推奨
管理栄養士による健康レシピの提供
食事に関するEラーニング実施

運動

ウォーキングラリーイベントの開催
運動部活動に対する補助

睡眠

睡眠に関するEラーニング実施

長時間労働

月平均残業時間が社内平均を上回る
部店への個別ヒアリング・改善支援

休暇

有給休暇取得推奨

ストレス

社外カウンセラーの設置
セルフケア・ラインケア研修の導入

健康投資効果

特定保健指導の実施率

適正体重(BMI18.5~25)の社員の比率

運動習慣のある社員の比率

「睡眠により十分な休養が取れている」社員の比率

月平均残業時間

ストレスチェックの高ストレス者率

最終的な目標指標

心身共に健康な社員の増加
社員が充実して働ける環境の整備

プレゼンティーズム低減

アブセンティーズム低減

ワークエンゲージメント向上

プレゼンティーズム

欠勤にはいたらず勤怠管理上は表に出てこないが、健康問題が理由で生産性が低下している状態。メンタルヘルス不調、慢性疲労、肩こり・腰痛、生活習慣病などの要因により、休むほどではないが、本来のパフォーマンスが発揮できていない。

アブセンティーズム

健康問題による仕事の欠勤(病欠)。

ワークエンゲージメント

仕事に関連するポジティブで充実した心理状態として、「仕事から活力を得ていきましている」(活力)、「仕事に誇りとやりがいを感じている」(熱意)、「仕事に熱心に取組んでいる」(没頭)の3つが揃った状態。